

イベント性治療を受ける患者さんご家族へ

イベント性治療で ご注意くださいこと

骨粗しょう症とは？

骨粗しょう症とは、骨の強度が低下し、骨折しやすくなる病気です。

骨粗しょう症が進行すると骨がスカスカでもろくなるため、

転倒やくしゃみなどでも骨折を起こしてしまいます。

年齢が高くなるほどなりやすく、

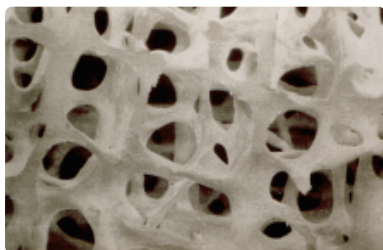
40歳以上の日本人女性においては

4～5人に1人が骨粗しょう症ともいわれています。

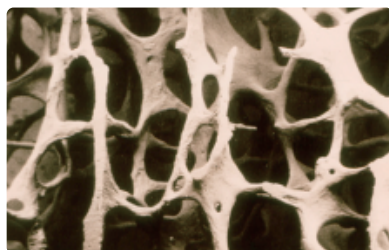


正常な骨と骨粗しょう症の骨

正常な骨



骨粗しょう症の骨



須田立雄 ほか 編著：新 骨の科学 第2版 医歯薬出版：P253, 2016

イベニティの効果は？

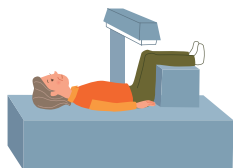
- この薬は、骨粗しょう症治療剤で、ヒト化抗スクレロスチンモノクローナル抗体製剤と呼ばれる薬です。
- この薬は、骨の形成を促し、また吸収を抑えることで、骨密度を増やして、骨折を予防します。
- 次の病気の人に、医療機関で使用されます。

骨折の危険性の高い骨粗鬆症（こつしょうしょう）※

※骨折の危険性の高い骨粗しょう症とは

次のような危険因子をもとに診断されます。

骨密度が低い



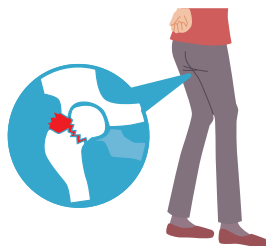
骨折したことがある※※



高齢である



足の付け根を骨折した家族がいる



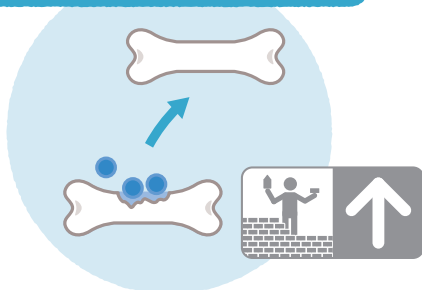
※※ 50歳以降の背骨、足の付け根、手首、腕の付け根の骨折

イベニティのはたらきは？

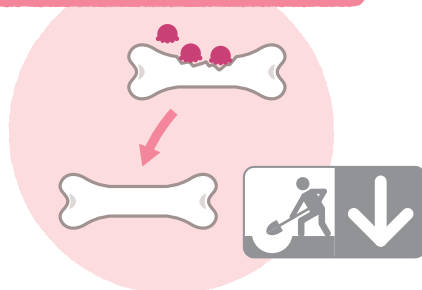
イベニティはスクレロスチンという物質のはたらきを抑えることで、骨密度を増やし、骨折を起こしにくくするお薬です。

骨をつくるはたらき（骨形成）を促進するとともに、骨を壊すはたらき（骨吸収）を抑制する**2つの作用**を併せもちます。

骨形成（骨がつくられること）を促進



骨吸収（骨が壊されること）を抑制

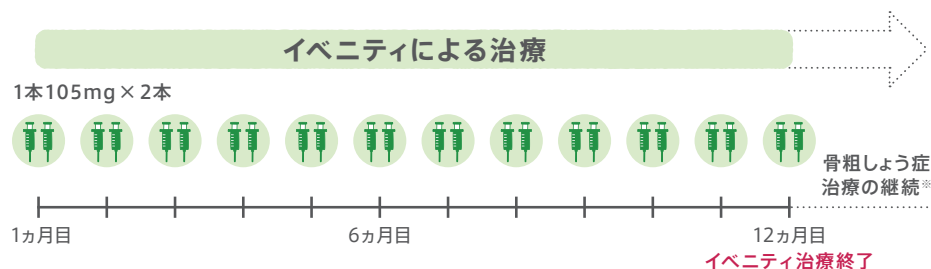


2つの作用

イベニティによる治療方法

イベニティは1カ月に1回、12カ月（1年間）

注射することで効果を発揮するお薬です。イベニティの治療完了後も、別のお薬を用いて骨粗しょう症の治療を継続していきます。



※この薬による治療を中止した後、骨吸収（破骨細胞により古い骨が壊されること）が一時的に亢進することがあります。この薬の使用を中止する場合には、骨吸収抑制薬の使用が考慮されます。

この薬を使う前に、確認すべきことは？

以下の患者さんでは、この薬を使うことはできません。

- 過去にイベニティ皮下注に含まれる成分で過敏症を経験したことがある人
- 低カルシウム血症の人

以下の患者さんでは、この薬の使用を避ける必要があります。

使い始める前に医師、薬剤師または看護師に伝えてください。

- 過去1年以内に虚血性心疾患又は脳血管障害を起こしたことがある人

以下の患者さんでは、特に注意が必要です。

使い始める前に医師、薬剤師または看護師に伝えてください。

- 腎臓に重い障害がある人
- 透析を受けている人
- 妊婦または妊娠している可能性のある人
- 授乳中の人

イベニティ使用中に ご注意いただきたいこと

① 心血管系事象について

- イベニティ治療中に、下記の症状があらわれたら、ただちに受診してください。
 - しめ付けられるような胸の痛み
 - 胸を強く押さえつけられた感じ
 - 冷汗が出る
 - 突然の意識の低下
 - 突然の意識の消失
 - 突然片側の手足が動かしにくくなるなど



患者さんカードをご活用ください (P.9をご参照ください)

イベニティ使用中に ご注意いただきたいこと

② 低カルシウム血症について

- イベニティ治療中に低カルシウム血症があらわれることがあります。
下記の症状があらわれたら受診してください。
 - 指先や唇のしびれ
 - けいれん
 - など
- 低カルシウム血症を軽減するために、主治医の指示どおり、カルシウム、ビタミンDを服用してください。もし、カルシウム、ビタミンDの内服が難しい場合は主治医にご相談ください。
- 低カルシウム血症を確認するために、本剤投与中は診察や必要な検査が行われます。

イベニティ使用中に ご注意ください

③ 顎骨壊死について

- イベニティを使用している人に、あごの骨の壊死(えし)、あごの骨髄炎(こつずいえん)が起こることがあります。

この副作用の報告の多くが抜歯などの歯の治療に関連してあらわれているので、次の点について医師、薬剤師などから十分説明を受けてください。

- ① 医師と相談の上、必要に応じてこの薬を使い始める前に歯科検査を受け、できるだけ抜歯などの治療を済ませること。
 - ② ブラッシングなどで口腔内を清潔に保つこと。
 - ③ 定期的に歯科検査を受けること。
 - ④ 歯科を受診する際には、この薬を使用していることを歯科医師に告げること。
 - ⑤ この薬を使用している間は、抜歯などの治療をできるだけ避けること。
- イベニティ治療中に、下記の症状があらわれたら、ただちに歯科または口腔外科を受診してください。
 - あごの痛み
 - 歯のゆるみ
 - 歯ぐきのはれなど

患者さんカードをご活用ください (P.9をご参照ください)

イベニティ使用中に ご注意ください

④ 非定型大腿骨骨折について

- ビスホスホネート系薬剤を長く使用した人で、太ももの付け根のあたりが骨折したとの報告があります。

イベニティ治療中に、下記の症状があらわれたら、
ただちに受診してください。

- 太ももの痛み
- 太ももの付け根の痛み
など

イベニティの患者さんカード

この薬の治療中に歯科や救急外来など別の病院を受診した場合に、治療医にもあなたの情報を適切に伝達できるよう、「イベニティの患者さんカード」を用意いたしました。

本カードは常に携帯してください。

歯科治療や心血管系疾患（心臓病や脳卒中など）の治療を受けられる場合は、このカードをご提示ください。

オモテ面

「イベニティ」(ロモズマブ/ヒト抗スクレロシンモノクローナル抗体)で骨粗鬆症の治療を受けています。

RMP **歯科・口腔外科の先生へ**

- ①「顎骨壊死・顎骨骨髄炎」があらわれることがあるので、抜歯等の処置はできる限り避けてください。
- ②口腔内の管理状況を確認いただき、歯科治療にあたり処方変更や中止の必要性をイベニティ処方医とご相談ください。
- ③口腔内を清潔に保ち定期的に歯科検査を受けること、口腔内の異常を感じた場合は速やかに受診すること、患者さんにお伝えください。

循環器科、脳神経内科・外科、救急等で心血管系疾患の治療をされた先生へ

- ④イベニティを使用されている患者さんに心血管系事象の発現が認められた場合は、その内容についてイベニティ処方医へご連絡ください。

アムジェン株式会社 アステラス製薬株式会社 (20年4月印刷) 3S-NK EVN94002401 ROM201001153

あなたが投与中のお薬は **イベニティ** です。

投与期間

年 月 ~ 年 月

連絡先(医療機関名)

歯科治療や心血管系疾患(心臓病や脳卒中など)の治療を受けられる場合は、このカードをご提示ください。

ウラ面

● イベニティで治療を受ける患者さんへ ●

ご注意いただきたいこと

この薬剤の治療中に、あごの骨に炎症が生じ、さらに壊死(えし)する「顎骨壊死、顎骨骨髄炎」があらわれることがあります。また、心臓病や脳卒中などの「心血管系事象」があらわれることがあります。

【顎骨壊死、顎骨骨髄炎】

- ①抜歯などの歯科治療が必要な場合は、この薬剤を始める前にできる限り済ませてください。
- ②この薬剤で治療中には、
 - ✓ブラッシングなどで、口の中を清潔に保ってください。
 - ✓定期的な歯科検査を受けてください。
 - ✓歯科、口腔外科で治療を受ける際には、このカードを提示してください。
 - ✓以下の症状があらわれた場合は、担当医、歯科医、薬剤師などにご相談ください。
 - あごの痛み ●歯ぐきの痛み、はれ ●歯のぐらつき

【心血管系事象】

- ③この薬剤で治療中に、
 - ✓以下の症状があらわれた場合には、速やかに医療機関を受診してください。
 - しめ付けられるような胸の痛み
 - 胸を強く押さえられた感じ ●冷汗が出る
 - 突然の意識の低下 ●突然の意識の消失
 - 突然片側の手足が動かしにくくなる



骨粗しょう症やイベニティについてくわしく知りたい方へ

ウェブサイト

イベニティ.jp

～イベニティを処方された患者さんへ～
のご案内

骨粗しょう症やイベニティに関する情報を
ご覧いただけるほか、季節ごとに骨づくりに役立つ
「動くコツ」「暮らすコツ」「食べるコツ」もご紹介しています。

ウェブサイト「イベニティ.jp」で検索、
または二次元コードよりアクセスしてください。



<https://evenity-pts.jp/>

動画「5分で分かる！骨粗しょう症とイベニティ」を
掲載しています。

症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、
主治医や薬剤師にご相談ください。

病院情報

医療施設名

電話番号

主治医名